



福中だより

昭島市立福島中学校

平成28年4月8日 NO.1

042-541-2940

心躍る春！新たな出会い！

校長 長野 基

平成28年4月6日、今年は少し早めに満開を迎えた桜がこの日を待ち望んでいたかのように、穏やかに晴れ渡った青空の下、新たな年度の幕が明けました。

私は、大竹宣行前校長の後を受け、4月1日に校長として着任しました 長野 基(ながの もとい)と申します。地域に密着した、地域から愛されている福島中学校に着任できたことを嬉しく思います。今まで培ってきた地域との繋がりを、これからも大事にしてより良い福島中学校になるよう尽力します。保護者、地域の皆様、今まで同様ご協力の程よろしくお願ひします。

さて、6日(水)は、2、3年生だけで始業式が行われました。初めて見る福中生は大変姿勢良く、しっかりした表情で、澄んだ瞳で集中していました。とても立派な姿に感激しました。今年度の自分の目標を達成するために、『自分に自信をもつための5つの方法』について話をしました。

①思い込みを無くす ②自分自身を褒めること ③他人と比べない

④小さな成功を積み上げる ⑤アフターメーションを使ったトレーニングをする

結論から言えば、周りを気にせず自分が決めたことを自分のペースで確実に進める。ちょっとしたことで自分で褒めて、「自分は出来る」ということを毎日鏡に映る自分に向かってつぶやくことが、自分の脳に成功したと思わせることになり、自分自身に自信をもてるようになる、ということです。

7日(木)は67名の新しい福中生を迎えての入学式。久しぶりの寒さの中でも、新入生は姿勢良く、話す人の目をみてきちんと話を聞くことが出来ました。これからは大変楽しみです。

式の中で、『誰とでも仲良く生活できる5つの心』について話をしました。

「はい」という素直な心

「すみません」という反省の心

「おかげさまで」という謙虚な心

「させていただきます」という奉仕の心

「ありがとうございます」という感謝の心

この心を常に忘れずに行動をすれば、誰とでも仲良くできます。

本年度、全校生徒249名の健やかな成長のために、教職員一同、日々の教育活動に全力で取り組んで参ります。みんなが安心して過ごせ、生徒一人一人が自信をもち、良好な人間関係を築きながら



<教育目標>

希望 (自尊感情を高め、将来に希望をもてる人間)

創造 (豊かな発想で新しいことに挑戦する人間)

潤い (心豊かに自他共に慈しみと温かみをもつ人間)

【重点課題】

自ら学び 自ら考える

他を思いやり 支えあう

責任をもち やりぬく

躍進できるよう支援していきます。保護者、地域の皆様、福中生が地域で活躍できる人間になれるようご協力のほど、よろしくお願ひします。今年度のキーワードは(心)、(信)、(進)です。